



カヌーマラソン

会場地：香美町（旧：香住町）

競技紹介

昔の人たちは、魚や貝をとったり荷物を運ぶために、丸太をくりぬいたり動物の皮を張りあわせたりして、小さな船をつくりました。これがカヌーのはじまりで、人類がはじめてつくったとされる船です。カヌーは、カナダの先住民が木をくりぬいてつくった“カナディアンカヌー”と、イヌイットが海で狩りをするためにアザラシの皮を張ってつくった“カヤック”が特に優れていたため、今もこの2つが使われています。カヌーがボートと違うところは、かい（パドル）が舟に固定されていないことで、前向きに進めることです。

旅をするためにたくさんの荷物を積めるもの、スピードを重視し横幅が狭いもの、波間で遊ぶために全長が短いものなど、カヌーにもいろいろな種類があります。行事では艇の種類に規定を設けずに行います。

カヌーはこぎ手に波の音や波の盛り上がり方、風の音、風向き、潮の香り、水温などを感じさせ、普段の生活では味わうことのできない世界を見せてくれます。ぜひ山陰海岸国立公園の景色を十分に堪能してみてください。

競技方法



香美町柴山港湾内の特設4 km周回コースを用いて、カヌーオリエンテーリングの部（6 km）、カヌーマラソンの部（12 km）を実施します。

自艇を使用して行います。（艇の種類は規定しません。）

カヌーを楽しむことを目的として行い、順位はつけません。

6 k mの部は、2 時間 0 0 分、1 2 k mの部は3 時間 0 0 分を制限時間とします。

競技場の概要

【会 場】

香美町柴山港湾内特設コース



左の写真は、行事を開催する柴山港の全景です。

この港は、近隣漁港の避難港として利用されるだけあり、海面が非常に静穏です。



海上の素晴らしい景観を眺めながら
ゆっくりとカヌーを漕ぎ、気持ちのよい秋の日を楽しんでください。